

**令和2年度  
新宿駅周辺防災対策協議会活動  
報告書**

**令和3年3月**

**新宿駅周辺防災対策協議会**



令和2年度 新宿駅周辺防災対策協議会活動 報告書

目次

第1章	はじめに	1
第2章	新宿駅周辺エリアの特徴と協議会活動の概要	2
2.1	新宿駅周辺エリアの特徴	2
2.2	新宿駅周辺防災対策協議会と活動の概要	3
第3章	教育訓練プログラムの実施	5
3.1	教育訓練プログラムの構成	5
3.2	新宿駅周辺防災対策協議会総会の概要	7
3.3	講習会の概要	9
3.4	地震防災訓練の概要	20
3.5	ホームページによる情報発信	40
第4章	運営マニュアルの修正	41
第5章	おわりに	42



## 第1章 はじめに

超高層オフィスビルや大規模商業ビルが立ち並ぶ中心市街地は、多数の企業と事業所が集積し、大勢の勤労者や来街者が共存する環境にある。そのため、大規模地震災害時に企業や事業所単独の対応では不十分であり、入居する建物や立地するエリア内での事業所間、さらに行政や一般市民との密接な連携による災害対応が求められる。

新宿駅周辺防災対策協議会では、新宿駅周辺エリアにおける大規模地震災害時の対応能力を向上させるための体制づくりと教育訓練プログラムを新宿駅周辺地域都市再生安全確保計画<sup>1)</sup>に位置づけて実践している。本報告書では、新宿駅周辺エリアの特徴と協議会活動の概要を紹介するとともに、地域の災害対応力の向上と目的として令和2年度に実施した教育訓練プログラムについて報告する。なお、教育訓練プログラムの実施にあたっては、私立大学研究ブランディング事業「巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装」と連携した。